

システムリフォームの勧め

新規でシステムを一から開発して欲しいといった依頼は、現在では、かなり少なくなりました。つまり、ある一定の大きさの企業であれば、システムを既にお持ちであることが一般的になったわけです。ただし、「現在お持ちのシステムに十分満足しているのか」というと、100%満足しているということは、少ないようです。

むしろ、時流にあった機能が欠けているとか、いまひとつ信頼性にかける、と思っということが多いようです。

他社の作ったシステムでも、それを捨ててしまう事は出来る限り避けたい。今のシステムが、手を入れることでまだまだ使うことができるのであれば、その可能性を探りたい。ということで"システム診断サービス"と"システムリフォームのサービス"を始めました。

古いものでも役に立つ汎用的な知恵や技術はあるものです。それを活かすためにもシステム診断、システムリフォームをお勧めします。



代表取締役 杉山 淳子

システム改修の難しさ



流通システム部 中村 千穂

システム改修を請け負う上でよくある問題が、設計書の不備でしょう。度重なる仕様変更で実際のプログラムと整合性が取れていない状態であったり、元々設計書自体が存在していないということもあります。設計書にもない不要な処理と思われていた機能が、実は重要な役割を持っていたということもあります。

改修を行うためには、お客様の業務を理解しなければなりません。日々の業務を抱えている中でお客様に時間を割いていただくことはとても難しいことです。お客様からすれば既にシステムは存在しているのだから、見てもらえれば判るのでは?と思われることもしばしばでしょう。またせっかく時間を取っていただいても、お客様にとって当然のことは得てして語られないことが多くあります。

お客様の業務を理解するために私が行っていることは、業界知識の勉強だけではなく、お客様と世間話することです。システム担当の方だけでなく、社内にいる方にお邪魔にならない程度に、話しかける機会を作って、世間話をしています。こういった世間話をしていると、コンピューターに慣れていっしやるのか、毎日の仕事のリズム、最近仕事で困ったことなどなど、色々なことを知ることができます。お客様を知り、システムの本来の目的を見定めることが、重要なのだと考えています。

システムリフォームを体験できるサービス開始

「システムリフォームの効果を検証したい」「アイロベックスに頼んで良いか判断できない」というお客様にぴったりのサービスを開始しました。まずは"システム診断"を行い、それを基に3プライスで体験プランをご提案します。

システム全体をリフォームする前に、一部のリフォームでどのように変わるのかを体感することができます。20年におよぶ業務システム開発で培った経験と技術力を駆使し、お客様のシステムを蘇らせます。

とりあえず"システム診断"だけ、または、"システム診断"と"体験リフォーム"だけというお客様も歓迎します。サービスの流れ、料金はホームページをご覧ください。

URL: <http://www.ilovex.co.jp/system-repair/>

担当:大屋、黒木

マッチングサイト構築事業開始

アイロベックスのe組織事業部では、BtoBビジネスマッチングサイト「e組織.com」のサービスを開始しました。完全成果報酬型なので、ムダなお金を使うことなくお問い合わせの窓口を増やすことができます。

今後、「セキュリティ・暗号化」「ICカードシステム」など、特化した製品・ソリューションに的を絞ってサービスを提供して参ります。現在、掲載企業を募集中です。

新規顧客開拓を進める企業様にご活用いただけるサービスですのでご興味のある方はe組織事業部の高山、黒木までお声掛けください。「アイロベックス通信を見た」とおっしゃっていただいた方には、感謝をこめて特別にサービスさせていただきます。

URL: <http://whatis.e-soshiki.com/pr.html> 担当:高山、黒木



おまかせください! システムリフォーム



①今までお二人が改修したことのあるシステムはどれぐらいあるのですか。またどのような内容でしたか。

八田:仕様の変更や、業務の改善に伴う改修、追加、ハードの変更に伴う改修が多いです。

神:私は今まで携った中で、ロイヤリティ管理システム(*)の改修が一番記憶に残っています。

取引先毎にロイヤリティ額の算出パターンが異なるのですが、その算出パターンの追加です。

(*製品の特許権、著作権の使用料を管理するシステム)

八田:1つのシステムを改修しながら永く利用していただいているお客様は多くいらっしゃいますね。

②苦労したシステムリフォームの例を教えてください。

八田:他社開発のシステムでドキュメント類も正確なものが無く、現行の仕様を全て理解している担当者がいない上で、短納期というものが有りました。プログラムを読みながら修正を繰り返すといった具合で苦労しました。

神:私も正確な仕様が誰も分からないというときは苦労しました。

改修した結果がお客様にとってベストな状態のシステムにしなければなりませんので、プレッシャーもあります。

しかし、その分やりがいもありますね。

八田:苦労してもその結果お客様に喜んでいただける、というのは何ものにも替えがたいです。

③こんな改修依頼に特に強い!というものがあつたら教えてください。

神:特にこれが強い、弱いといったものはないかと思えます。

八田:そうですね。まずは、システムを理解することが前提になります。プログラムのコードやDBのデータを追ってエラー調査を行うことができることは重要です。

神君はシステムの理解やプログラムコードを読む力があるので、改修の案件について、より一層の活躍を期待しています。

神:八田さんからそんな評価をいただいているとは思いませんでした。まだまだ若輩者ですが、どうか温かい目で見守ってってください。

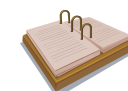
④最後にシステムリフォームサービス開始に当たって一言お願いします。

八田:今までの経験を生かして、お客様のご希望に応えた改修を目指したいと思います。

神:私の持っている力を存分に発揮していきたいと思えます。



ソフトウェア開発部 八田 忍
神 史明



ロボット池田のアンプリフォーム

ロボット池田です。特にパソコンが趣味と思われている私ですが、実は1番の趣味は音楽鑑賞です。今回は趣味の中で最近ハマっているアンプ作りについてご紹介します。

私が作っているのはポータブル型と呼ばれる電池で動き、持ち運びが可能なサイズのアンプです。これをiPodと繋いで使います。市販品のポータブルアンプもあるのですが、自作の利点は、

- ・市販品で使われる事のない高級な部品を使うことができる。
- ・自分の好みの音を模索出来る。
- ・iPodのバッテリー消費を抑えられる。

というものがあります。

内蔵のアンプに比べて1~2ランク上の部品を使うことで、本来の音を楽しめます。また本体のボリュームを最低に設定するため、電池の消費量を抑えてより長い時間音楽を聴くことが出来ます。これまでに10台程度作りましたが、最近のこだわりは、音の音質は下げずに出来るだけ小型化することです。

最初から自作は難しいですが、最近は市販のポータブルアンプが増えていきますので、もし興味がある方は市販品から挑戦してみたいかと思いますが。写真は自作アンプ8台目位と韓国から個人輸入した音楽機器です。



ソフトウェア開発部 池田 裕

編集後記

今回はシステムリフォームサービス開始を記念して、「システムリフォーム特集」を行いました。弊社のいままでの経験が少しでもお伝えできれば、と編集部一同思っております。

ルーシー-杉山の「愛ある」社長ブログ
http://blog.livedoor.jp/ilovex_sugiyama/
利益を大幅にアップさせるシステム設計の裏ワザ
<http://www.mag2.com/m/0000155977.html>

スイートピー-則子
ジンジャー-牧野

